

専任教員教育研究業績

平成 28年 6月 21日

氏名	ふりがな	所属学科	職 位	性別
東元 りか	ひがしもと りか	保育学科	学科長 教授・准教授・講師(助教)	男(女)
担 当 科 目 名			学 内 委 員 会 等 (委員長)	
音楽表現 I, 卒業研究 (ゼミナール), 保育実習指導 I, 保育実習指導 II			FD 委員会	
学 歴				
和暦 (西暦) 年 月	事 項			学位
平成 14 (2002) 年 3月	お茶の水女子大学文教学部芸術表現行動学科音楽表現コース卒業			学士 (人文科学)
平成 16 (2004) 年 3月	お茶の水女子大学大学院 博士前期課程 人間文化研究科 人文学専攻 音楽表現 修了			修士 (人文科学)
平成 26 (2014) 年 3月	お茶の水女子大学大学院 博士後期課程 人間文化研究科 比較社会文化学専攻 単位取得満期退学			
平成 11 (1999) 年 7月	ハンガリー国立リスト音楽院夏期セミナーピアノ演奏コース修了			
教 育 歴 ・ 職 歴				
名 称	期 間	教 育 内 容 又 は 業 務 内 容		
お茶の水女子大学文教学部 芸術表現学科音楽表現コース 教務補佐員	H16 年 5 月～H18 年 3 月	ゼミナール補佐および教務関連補佐		
小田原短期大学 保育学科	H23 年 4 月～現在	H23～H25 非常勤講師, H25 より特任助教, H26 より助教として勤務。これまで「音楽表現 I」「音楽表現 II」「音楽表現 III」「卒業研究 (ゼミナール)」「保育実習指導 I」「保育実習指導 II」を担当。		
所 属 学 会 等				
名 称	活動期間	活動内容 (役職等の活動を含む)		
東洋音楽学会	H16 年 10 月～ 現在	東日本支部参事: H16・17 年度例会委員, H18・19 年度機関誌編集委員会編集委員		
お茶の水音楽研究会	H18 年 4 月～ 現在	お茶の水音楽論集第 9 号編集委員 (H18 年度)		
日本保育学会	H25 年 9 月～ 現在	正会員		
日本音楽の教育と研究をつなぐ会	H27 年 6 月～ 現在	正会員・委員 (平成 28 年度)		
社 会 活 動 等				
名 称	活動期間	活 動 内 容		
さくらチャイルドセンター 音楽表現講師	H25 年 5 月～ H26 年 3 月	音楽表現及び親子音楽あそび講師 (神奈川県子育て支援事業)		
松林保育園親子音楽あそび 講師	H25 年 12 月～ H26 年 3 月	わくわくランド親子音楽あそび講師 (神奈川県子育て支援事業)		
豊島区立南長崎幼稚園園内 研究講師	H26 年度 (年 4 回)	音楽 (歌唱指導、楽器・合奏指導) 講師。		
平塚市私立幼稚園研究会 第 2 部会講師・助言者	H26 年度～H27 年度	研究テーマ「集団あそび～友だちとのコミュニケーションを深めるために」における講師および助言(2 年継続)。		
豊島区立南長崎幼稚園園内 研究講師	H27 年度 (年 3 回)	音楽 (歌唱指導、楽器・合奏指導) 講師。		
担 当 教 科 目 に 関 す る 資 格 ・ 免 許 等				
名 称	取得年月	取 得 機 関		
中学校教諭専修免許状 (音楽)	H16 年 3 月	東京都教育委員会		
高等学校教諭専修免許状 (音楽)	H16 年 3 月	東京都教育委員会		
研 究 実 績 に 関 す る 事 項				

代表的な著書、論文等の名称	単著 共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 1. 「土踊の伝承と保存について」(修士論文)	単著	平成 16 年 3 月	平成 16 年度お茶の水女子大学大学院人間文化研究科人文学専攻 修士論文	鹿児島の無形文化財である伝統芸能「土踊」は、現在、鹿児島県加世田市竹田神社夏祭りにおいて奉納されている。本研究では、現在を含め、これまでどのように伝承されてきたかを歴史的史料とフィールドワークから明らかにした。さらに、芸能の保存という観点から、現在の社会においてどのように捉えられるかを考察した。「平成 15 年度 大学院人間文化研究科博士前期課程人文学専攻修士論文要旨集」に掲載、及び『音楽文献目録』2004 年 p.74 にタイトル掲載。
2. 「土踊の伝承と保存について」(査読付)	単著	平成 19 年 3 月	『お茶の水音楽論集 第 9 号』お茶の水音楽研究会発行 p.1～p.13	修士論文の内容の一部をまとめ、加筆、修正を加えた。主な観点は下記の通り。まず第一に「土踊」がどのような歴史的構築の上に成り立っているかを明らかにした。第二に「土踊」習得の過程を観察することによって、伝承の維持、方法を確認した。第三に、「土踊」の担い手・保存会を含めた伝承組織の活動から「土踊」の変容と伝承の方向性について検討した。
3. 「British Library に所蔵される保育唱歌の墨譜について」(査読付)	単著	平成 23 年 4 月	『お茶の水音楽論集 第 13 号』お茶の水音楽研究会発行 p.47～p.59	「保育唱歌」とは、明治初期に創作された教育用唱歌の総称である。これらの楽譜は、主に手書きの墨譜という形態で現存しており、楽譜に記載の状況(収録曲目、詞章、音等)は、楽譜によって異なる。雅楽関係者、当時の幼稚園関係者等の手によるものが殆どで、現存する楽譜の数は多いとはいえない。これらの、国内外の大学図書館、公共の機関における所蔵を明らかにするとともに、諸楽譜に記載の事項について比較検討をおこなった。
4. 「保育現場における伝統的な音楽の実践と小学校音楽科カリキュラムとの関連性について」	共著	平成 27 年 3 月	小田原短期大学研究紀要第 45 号 p.10～p.22	保育現場における伝統音楽に関する実態を調査し、それを明らかにするとともに、小学校音楽科のカリキュラムとの関連性を考慮しながら、保育現場と小学校連携についての可能性の一端を探った。特に、就学前の伝統的な音楽的経験から得られる子どもの発達、育ちへの期待について考察した。
5. 「保育者養成校における音楽科授業の試み～コード付の学習を通して～」	共著	平成 28 年 3 月	小田原短期大学研究紀要第 46 号 p.51～p.61	本学の音楽授業におけるコード付の試みについての報告と、その中でみられた学生の様子や理解度を鑑みながら、より効果的な伴奏付の指導方法について考察した。
(研究ノート) 1. 「子どもの発達を総合的に促す保育活動の研究(1) 一箱根町よさこいソーラン踊りを通して」	共著	平成 27 年 3 月	小田原短期大学研究紀要第 45 号 p.78～p.80	子どもの発達を総合的に促す保育活動について検証することを目的とし、子どもたちによるよさこいソーラン踊りを題材として、事例研究および実験的検討の報告を行った。
2. 「子どもの発達を総合的に促す保育活動の研究(2) 一箱根	共著	平成 28 年 3 月	小田原短期大学研究紀要第 46 号 p.109～p.115	箱根町の子どもたちによるよさこいソーラン踊りを題材とし、子どもたちの指導にあたる指導者および保育者から、聞き取りあるいは質問紙による調査を行った。調査の主な観点は、指導におけるねらい、子どもたち

町よさこいソーラン踊りを通して—				の様子、指導上の留意点とし、前報で観察した子どもたちの変化について意味づけすると同時に、地域全体で子どもたちの発達支援に繋げられる可能性を見出した。
(学会発表) 1. 口頭発表 「土踊の伝承と保存について」	単独	平成 16 年 4 月	東洋音楽学会 4 月例会	東洋音楽学会 4 月例会において、修士論文の内容をまとめ、口頭発表をおこなった。発表は、修士論文の章立てに即したが、特に「伝承の実際」についての報告と、伝承組織と社会（地方自治体、小中学校、地元住民）との関わり、伝承組織の機能についての検討結果に重点をおいた構成となった。発表後、「(社) 東洋音楽学会東日本支部だより」 第 5 号 12 頁 (平成 16 年 5 月 20 日発行) に発表要旨が掲載された。於：東京藝術大学
2. ポスター発表 「地域の伝統文化を取り入れた保育活動の展開の可能性」	共著	平成 26 年 5 月	第 67 回日本保育学会	保育園における地域の祭りを取り入れた保育活動を分析し、地域の文化を継承していくための地域の繋がり、保育のあり方に関して考察した。
3. ポスター発表 「地域の祭りをきっかけとした保育内容—地域文化の継承と創造—」	共著	平成 26 年 9 月	全国保育士養成協議会 53 回大会研究大会ポスター発表 共著・発表論文集	伝統的な行事、祭り、音楽が生活の中に当たり前のよう活動がある保育園の事例を通して、文化を継承することと、継承とともに創造しながらある保育内容の展開について考察した。
4. ポスター発表 「地域力を活かした保育養成におけるピアノ技術の指導について」	共著	平成 27 年 5 月	第 68 回日本保育学会	平成 26 年度から小田原短期大学保育学科で実施している「地域力を活かしたピアノ特別授業（課外授業）」に関して、H25 年度旧カリキュラムとの比較分析を行うことで、その学習効果について考察した。さらに、保育者としての音楽的な技術、表現力の獲得へ繋げるための授業展開の可能性について検証した。
(その他) 1. 「第 18 回鹿児島県人演奏会」出演	共同	平成 14 年 4 月	主催：鹿児島県文化振興財団、南日本新聞社、鹿児島新人演奏会事務局	於：鹿児島県文化センター
2. オペラ「フィガロの結婚（全幕原語上演日本語字幕付）」	共同	平成 16 年 3 月	お茶の水女子大学大学院 音楽表現学コース 第 3 回院生オペラ	お茶の水女子大学大学院 音楽表現学コース第 3 回院生オペラ、W.A.モーツァルト作曲「フィガロの結婚（全幕原語上演日本語字幕付）」において、ピアノおよびチェンバロの伴奏として出演。出演は院生他、プロ・卒業生等の助演による。指導：平尾力也、林廣子。指揮：山館冬樹。於：お茶の水女子大学講堂徽音堂
3. 「東元りか・細川えり ピアノジョイントコンサート」	単独・共同	平成 16 年 10 月	自主公演	ピアノソロ・2 台ピアノ・連弾によるジョイントコンサート。於：新宿文化センター小ホール
4. 「李昭静ソプラノリサイタル」ピアノ伴奏	共同	平成 17 年 11 月	李昭静（お茶の水女子大学大学院博士後期課程）	「お茶の水女子大学大学院博士後期課程音楽表現論演奏会」於：牛込笹筥区民ホール
5. 「フルートコンサート」ピアノ伴奏	共同	平成 18 年 12 月	主催：さいたま市本郷保育園	Fl：阿部みどり 於：さいたま市本郷保育園
6. 「美しい日本	共同	平成 18 年 4 月	主催：業平山南蔵院	Sp.：林廣子 於：しばられ地蔵南蔵院

の唄」ピアノ伴奏		月		
7. 「07 THE NEW TEAR GRAND SPECIAL CONCERT 新春に贈るオペラアリア、歌曲、ピアノ名曲の夕べ 華麗なるアーティストの競演」ピアノ伴奏	共同	平成 19 年 1 月	主催：KOKUSAI CHOWA CLUB／ASIA ART ASSOCIATION	Sp.：林廣子 於：紀尾井ホール
8. 「中津川祥子 ソプラノリサイタル」ピアノ伴奏	共同	平成 19 年 11 月	中津川祥子（お茶の水女子大学大学院博士後期課程）	「お茶の水女子大学大学院博士後期課程声楽表現論演奏会」於：お茶の水女子大学講堂徽音堂
9. 「Tre Fiori di Te ピアノ&ソプラノリサイタル」	単独・共同	平成 21 年 3 月	自主公演	ソロ・連弾・ピアノ伴奏として出演。於：太田区民ホール・アプリコ
10. 「ソプラノ・リサイタル 韓国人作曲家<나운영 LA,UN YOUNG>研究 李昭静 韓国音楽コンサートー宗教音楽&羅運榮の歌曲ー」ピアノ伴奏	共同	平成 21 年 9 月	李昭静	於：お茶の水女子大学講堂徽音堂
11. 「Alberetti concert vol.2」ピアノ伴奏	共同	平成 21 年 10 月	主催：Alberetti	於：東京建物八重洲ホール
12. 「明治と音楽 ～唱歌を中心に～」レクチャーコンサート	単独	平成 22 年 10 月	自主公演	於：スタジオプリモエラ
13. 「東元 りか & 宮本 香織 Piano Joint Concert Vol.1」	単独・共同	平成 23 年 1 月	自主公演	ソロ・2 台ピアノによる演奏。於：新宿文化センター小ホール
14. 「インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州」受講、コンサート出演	単独	平成 24 年 3 月	主催：北九州市、(財)北九州市芸術文化振興財団 後援：ベルギー王国大使館	インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州のオーディションに合格、アカデミーを受講し、修了時、コンサートへ出演。 於：北九州市立響ホール
その他 (表彰等)				